記入例

※この記入例のほか、認定請求書の裏面の注意もお読みください。

様式第２号（第１条の４関係）準用

桑名市長　あて

児童手当　認定請求書

児童手当の審査のため、必要な公簿等の確認を行うことに同意し、以下のとおり請求します。

提出年月日
令和７年４月１日

請求者	フリガナ	クワナ　タロウ	宛名コード	
	氏名	桑名　太郎	個人番号	
			生年月日	昭和55年１月１日
	現住所	桑名市□□□○○番地○	職業（公務員の場合は勤務先を記入）	☑ 会社員　☐ 公務員（　　） ☐ 自営業 ☐ 無職　☐ その他（　　）
	今年1月1日時点の住所地	☑ 桑名市　☐ その他（　　）	配偶者の有無	☑ 有　☐ 無
	昨年1月1日時点の住所地	☐ 桑名市　☑ その他（三重県いなべ市）	加入している年金等	☑ 厚生年金　☐ 国家公務員共済 ☐ 国民年金　☐ 地方公務員共済 ☐ 未加入　☐ 私学共済
	支払希望金融機関（本人名義のものに限る）	☑ 振込口座を指定 →本人名義の口座をご記入ください ☐ 公金受取口座を利用 →口座のご記入は不要です ※ご利用いただくためにはマイナポータルからの登録が必要です。	百五	銀行・信金・労金・農協・漁連
			桑名	営業部・支店・支所・出張所
			金融機関コード（銀行コード）	0155
			支店番号（支店コード）	101
			口座番号（左詰め）	○○○○○○
			口座名義（カナ）	クワナ　タロウ

⇒請求者が外国籍の方の場合は、口座情報が分かるもの（通帳やキャッシュカード等）のコピーの添付が必要です。

配偶者	フリガナ	クワナ　ハナコ	宛名コード	
	氏名	桑名　花子	個人番号（市外在住の場合）	○○○○○○○○○○○○
	現住所	四日市市△△△○○番地○ ※請求者と別居の場合のみ記入	生年月日	昭和55年12月31日
	今年1月1日時点の住所地	☑ 請求者と同じ　☐ 桑名市　☐ その他（　　）	職業（公務員の場合は勤務先を記入）	☐ 会社員　☑ 公務員（△△小学校） ☐ 自営業 ☐ 無職　☐ その他（　　）
	昨年1月1日時点の住所地	☐ 請求者と同じ　☐ 桑名市　☑ その他（アメリカ）		

児童（18歳年度末まで）	氏名	続柄	生年月日	居住	監護	生計関係	宛名コード
	カナ クワナ　ユメタロウ 桑名　夢太郎	子	平成19年４月２日	☐ 同居 ☑ 別居	☑ 有 ☐ 無	☑ 同一 ☐ 維持	
	カナ クワナ　ハマコ 桑名　浜子	子	平成25年12月１日	☑ 同居 ☐ 別居	☑ 有 ☐ 無	☑ 同一 ☐ 維持	
	カナ		年　月　日	☐ 同居 ☐ 別居	☐ 有 ☐ 無	☐ 同一 ☐ 維持	
	カナ		年　月　日	☐ 同居 ☐ 別居	☐ 有 ☐ 無	☐ 同一 ☐ 維持	

⇒３歳未満の児童がおり、請求者が共済年金に加入している場合は、請求者の健康保険証情報が分かるもののコピーの添付が必要です。

児童の兄姉等（18歳年度末を経過した後22歳年度末まで）	氏名	続柄	生年月日	居住	監護相当	生計費負担	宛名コード
	カナ クワナ　イチロウ 桑名　一郎	子	平成17年８月９日	☑ 同居 ☐ 別居	☑ 有 ☐ 無	☑ 有 ☐ 無	
	カナ		年　月　日	☐ 同居 ☐ 別居	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	

⇒「児童」と「児童の兄姉等」の合計人数が３人以上となる場合は、「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出してください。

記入者	氏名	桑名　太郎 ※必ず自署してください。	電話番号	090－○○○○－○○○○	請求者からみた続柄	本人

請求者の氏名

児童の保護者等のうち、生計を維持する程度の高い人（所得の高い人）を記入してください。

その人が公務員の場合は、一部の人を除いて職場（所属庁）での申請（受給）となるため、桑名市では申請（受給）できません。詳細は職場（所属庁）にお問合せください。

支払希望金融機関

請求者本人名義の口座に限られます。（家族の口座不可。）

外国籍の方は、振込口座情報を正確に把握させていただくため、通帳など、金融機関名・支店名等・口座番号・口座名義人カナが確認できるもののコピーを添付してください。

児童の生年月日（年齢）

請求者の加入年金が共済年金の場合で、３歳未満の児童がいるときは、請求者の健康保険証情報が分かるもの（資格確認書、マイナポータルの「健康保険証」ページのスクリーンショットなど）のコピーを添付してください。

児童の兄姉等

児童との合計人数が３人以上となる場合は、監護相当・生計費の負担についての確認書の提出が必要となります。

監護相当

児童の兄姉等について、監護に相当する日常生活上の世話と必要な保護を行っている場合は「有」を☑してください。

今年１月１日時点の住所地
昨年１月１日時点の住所地

あてはまるものに☑してください。

「その他」の場合は、カッコ内に都道府県名と市区町村名（国外の場合は国名）を記入してください。

配偶者の住所・個人番号

請求者と別居している場合は、記入してください。（同居の場合は記入不要）

・市内で別居している場合
　→ 住所のみ記入（個人番号は不要）

・市外で別居している場合
　→ 住所・個人番号を記入（両方必須）

生計関係

児童の続柄が「子」（養子を含む。）の場合は「同一」を、「子」以外の場合は「維持」を☑してください。

「維持」の場合は、養育申立書の提出が必要となります。

監護

児童を監督・保護（養育）している場合は「有」を☑してください。「無」の場合は支給対象となりません。

居住

請求者と児童が別居（別の世帯）の場合は、別居監護申立書の提出が必要となります。

児童が海外に留学している場合は、海外留学申立書及び在学証明書等の提出が必要となります。

生計費負担

児童の兄姉等が請求者の収入で日常生活を営んでおり、これを欠くと通常の生活水準を維持できない場合は「有」を☑してください。